

令和4年度 事業計画及び当初予算の概要

I 基本理念と基本方針

七尾市社会福祉協議会は、地域福祉を推進する中心団体として、誰もが住み慣れた地域社会のなかで快適に暮らしていくために、すべての人たちが希望と安心に満ち、幸せを実感できる地域共生社会の実現を目指します。

【目指す将来像】

「希望と安心に満ちた福祉都市」

【第3次地域福祉活動計画における基本理念】

- 1 すべての人が尊重され、共に生きるまちづくり
- 2 偏見や障壁がなく、自由に社会参加できるまちづくり
- 3 心豊かで、生き生きと暮らせるまちづくり

【第3次地域福祉活動計画における3本柱】

- 1 支えあいの『しくみ』づくり
- 2 支えあいの『こころ』づくり
- 3 支えあいの『活動の場』づくり

【七尾市社協行動宣言（活動強化の方向性）】

- 1 あらゆる生活課題への対応
- 2 相談・支援体制の強化
- 3 アウトリーチの徹底
- 4 地域福祉ネットワークの構築と拡充
- 5 行政とのパートナーシップ



II 第3次地域福祉活動計画の推進

七尾市社会福祉協議会では、第3次七尾市地域福祉活動計画の策定において、地域福祉懇談会及びアンケートで確認した次の9つの住民課題を解決するための取り組みを実施していきます。

また、地域福祉活動計画は、七尾市地域福祉計画と緊密に連携し推進していく計画であり、住民、事業者、行政、社協が一体となって地域共生社会の実現に向けて取り組んでいきます。

【地域課題及び地域活動に対する支援方針】

① 移動	『誰もが当たり前に出かけられる地域』
住民によるデマンドタクシーや、社会福祉法人の地域貢献など、地域の社会資源を活用した課題解決にむけた取り組みを支援します。	
② 生活	『困り事が相談できる、相談されたことを助けられる地域』
地域の人が互いに助け合える関係づくりを進めるための支援をします。	
③ 見守り	『子どもも大人も高齢者も顔見知り、あいさつができて見守り合える地域』
地域福祉ネットワークを活用し、民生委員や地域福祉推進員、町会長など限られた人だけでなく、地域で暮らすだれもが互いに見守り合う温かい地域づくりを支援します。	
④ 買い物	『誰もが必要なものを自分で買うことができる地域』
高齢者や障害者など、食料品をはじめとした生活必需品の購入ができる環境を整える支援をします。	
⑤ つながり・担い手	『運営に自分ごととして取り組める町会組織』
町会単位の取り組みや地域活動の存続について、ボランティアの活用を含めた組織改編の提案など継続可能な自治組織の運営を支援します。	
⑥ 介護・健康	『みんなで健康づくりをすすめ介護者が生活しやすい地域』
健康寿命の伸長や介護予防の取り組みを支援します。 可能な限り在宅で生活し続けられる地域づくりの取り組みを支援します。	
⑦ 空き家・環境整備	『空き家・空き地を活用し、みんなの居場所がある地域』
住民による空き家の活用など地域の取り組みを支援します。高齢者や障害者、児童が安心して利用できる環境を整備するため、町会をはじめとする地域住民が危険個所の把握や改善に関する提言などを行えるように支援します。	
⑧ 防災・災害対策	『災害時に混乱しない仕組みづくりに大人も子どもも真剣に取り組める地域』
町会単位での防災や災害時活動の取り組みや組織作りを進めるため、自主防災組織・地域福祉ネットワークの活動を支援します。	
⑨ 継続して地域に関わる仕組み	『将来の担い手が育つ地域』
各世代の子どもたちが、地域福祉に関わる事業などに参画してもらえるような企画を提案し、地域と子どもをつなぐ取り組みを支援します。	

【七尾市社会福祉協議会が主体的に取り組む活動】

- ① 地域福祉ネットワークの構築と拡充・住民の福祉活動の促進
- ② 地区社会福祉協議会等（地区単位）活動の活性化・地域福祉懇談会の実施
- ③ ボランティアセンターの充実・ボランティアの養成
- ④ 権利擁護体制の充実
- ⑤ 福祉教育の推進
- ⑥ 多職種連携・専門機関のプラットフォーム化・地域との連携

Ⅲ 事業内容

（ ）は令和3年度

1 法人運営事業

139,569 千円（48,594 千円）

①事務局の運営管理

- ・理事会評議員会の開催及び事務局運営管理
- ・七尾市との連携協働による事業推進
- ・七尾市社協行動宣言、職員行動原則の取り組みに向けた職員の意識改革
- ・市社協コンプライアンス（規則等の遵守と親切・公正・責任の業務遂行）及び個人情報保護の取り組み強化

②広報・啓発の推進

- ・各種事業の推進と広報活動の強化による社協活動の「見える化」の促進
- ・社協だよりの発刊（年4回）

③第3次七尾市地域福祉活動計画の進行管理

- ・「第3次地域福祉活動計画」を進行管理する地域福祉推進会議の実施
- ・理念の共有、進行管理円滑化のため各課横断的な事業推進体制の整備

④有事に備えた計画等の再整備

④拡・災害ボランティアセンター運営マニュアルの整備

④拡・感染症に対応した事業継続計画[BCP]の再整備

- ・事業継続計画の実動に備えた職員研修

⑤基金の取崩しによる経常経費への補填

- ・保有する有価証券2億円のうち、1億円を積立預金に組み替えて必要額を経常経費に補填

(1) 地域福祉推進事業 8,689 千円 (8,789 千円)

①地区社会福祉協議会等との連携及び活動支援

地区社会福祉協議会等、地域の関係団体や社会福祉施設等との連携強化、民生委員児童委員と地域福祉推進員の連携強化、地区活動への支援

- ・地区担当制の整備
- ・地区社協連合会等活動への支援
- ・地区活動計画の策定支援
- ・地区広報紙の発刊助成
- ・地域福祉推進員研修会、地域福祉懇談会等の開催支援
- ・サロンやカフェの立ち上げ支援

②地域課題に対する地域活動支援

拡・移動、生活、見守り、買い物、つながり・担い手、介護・健康、空き家・環境整備、防災・災害対策、継続して地域に関わる仕組みの9項目について取り組む地域活動への支援

- ・実効性のある地域福祉ネットワーク（住民相互の見守りあいのしくみ）の構築と拡充及び活動支援
- ・支え合いマップづくり等の取組み拡大による小地域福祉活動の活性化
- ・地域関係機関のプラットフォーム化（分野を超えた協働体制と共通の基盤づくり）

③地域における居場所づくりの推進

- ・地域の社会資源の把握・活用の支援
- ・サロンやカフェの立ち上げ支援【再掲】
- ・支え合いマップづくり等の取組み拡大による小地域福祉活動の活性化【再掲】

④地域福祉を支える人材の育成と活動支援

- ・民生委員児童委員、地域福祉推進員、地域ボランティア等の研修の充実、地域福祉リーダーの育成と連携強化

⑤地域福祉推進活動への支援

- ・緊急ファイルの配布による見守り活動の強化

拡・様々な地域福祉活動に対応した弾力的な助成金メニューの再整備

- ・地区活動計画の策定支援【再掲】
- ・地区担当制の整備【再掲】

⑥各種団体の活動及び自立支援（事務局）

- | | |
|---------------------|------------------|
| ・七尾市地区社会福祉協議会等連合会 | ・七尾市民生委員児童委員協議会 |
| ・七尾市老人クラブ連合会 | ・七尾市身体障害者協議会 |
| ・七尾市母子寡婦福祉協議会 | ・七尾市遺族連合会 |
| ・七尾市ボランティア連絡協議会 | ・七尾鹿島地域ボランティア連絡会 |
| ・石川県共同募金会七尾市共同募金委員会 | ・七尾市総合福祉施設協議会 |
| ・七尾市・中能登町地域自立支援協議会 | ・ななお健康&福祉まつり |

(2) 共同募金助成金事業 1,700 千円 (1,700 千円)

- ・七尾市社会福祉大会の開催
- ・石川県社会福祉大会への参加
- ・災害見舞金の支給等
- ・老人・児童月間の広報啓発
- ・在宅老人給食事業（会食配食）への助成
- ・困窮者支援に係る食糧及び物資等の備蓄

(3) ボランティアセンター事業 936 千円 (1,158 千円)

- ・ボランティアコーディネーターの配置
- ・活動に関する相談、登録、斡旋、調整、情報の収集と提供
- ・ボランティア活動協力校の指定（市社協）、ジュニアボランティア体験事業
- ・ボランティア活動保険の普及啓発及び加入手続き（活動用・行事用）
- ・ボランティア情報の発信
- ・各種ボランティア養成講座の開催
- ・小中学校のボランティア活動の促進
- ・高齢者向け調理講習会、災害ボランティア講座、傾聴ボランティア講座 など

② 災害ボランティアセンターの円滑な運営に向けた組織の整備

有事に備えた災害ボランティアセンター運営マニュアルの整備【再掲】

(4) 福祉教育の推進

- ・福祉体験出前講座の実施
総合学習への協力（企画支援）
高齢者疑似体験、片マヒ疑似体験、視覚障がい体験、車いす体験 など

3 権利擁護推進事業

16,869 千円 (16,684 千円)

(1) 権利擁護推進事業 150 千円 (145 千円)

① 高齢者、障がい児・者、要援護者等が尊厳をもって生活するための権利擁護事業の推進

- ・総合相談窓口の強化による権利擁護支援にかかる相談及び手続き等の支援
虐待対応（金銭搾取等）、福祉サービスの利用や金銭管理・成年後見申立支援の実施、
金沢弁護士会との連携による相談機能の強化、法人後見の実施に向けた準備
多職種（弁護士、司法書士、介護保険関係者等）との連携強化を図るために、定期的な事例検討会等の開催、成年後見等権利擁護に関する研修会の開催

② 無料法律相談事業

(2) 福祉サービス利用支援事業〔日常生活自立支援事業〕 5,445 千円 (5,268 千円)

- ・判断能力が不十分な方の権利擁護
- ・福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の支援

(3) 生活福祉資金貸付事業 674 千円 (671 千円)

- ・総合支援資金（生活支援費、住宅入居費、一時生活再建費）
- ・福祉資金（福祉費、緊急小口資金）・教育支援資金（教育支援費、就学支度費）
- ・不動産担保型生活資金（不動産担保型、要保護世帯向け不動産担保型）

③ コロナウイルス感染症による特例貸付の債権管理

(4) 生活困窮者自立支援事業〔生活サポートセンターななお〕 10,600千円(10,600千円)

- ・あらゆる生活課題への相談に応じる「生活サポートセンターななお」事業の推進
- ・生活困窮者等への相談に対する自立相談支援、家計相談、就労相談
- ・自立に向けたアセスメント及びプラン作成など

④ 新型コロナウイルス感染症の影響による生活不安者(減収や貸付返済)への相談支援

4 高齢者・障がい者福祉事業

139,223千円(142,196千円)

(1) 居宅介護支援事業〔ふれあい介護七尾市社協〕 26,605千円(26,239千円)

- ・利用者の自己決定を尊重し自立支援に向けたプランの作成
- ・利用者の有している能力に応じた日常生活の支援
- ・医療機関や地域包括支援センター他事業所の介護支援専門員と連携し、人材育成と地域づくりへの取り組みを推進

(2) 七尾市地域包括支援センター事業 77,642千円(76,415千円)

①総合相談支援業務

- ・ニーズの把握(身近な相談窓口、実態把握訪問等)とその解決
- ・相談窓口の周知
- ・社会資源の把握
- ・地域ケア会議の開催
- ・在宅介護支援センター(地域での相談窓口)との連携

②権利擁護業務

- ・高齢者虐待の防止、対応
- ・困難事例への対応(地域ケア会議等の開催)
- ・成年後見制度の活用
- ・消費者被害の防止

③包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ・地域包括支援ネットワークの構築
- ・介護支援専門員へのサポート及びネットワークの活用
- ・地域ケア会議の開催(再掲)
- ・在宅介護支援センターとの連携(再掲)

(3) 予防プラン作成事業 27,528千円(29,971千円)

- ・自立支援に向けたプラン作成とサービス調整
(要支援者及び介護予防・生活支援サービス事業対象者)

(4) 在宅医療・介護連携推進事業〔在宅医療・介護支援センター〕 3,512千円(3,401千円)

- ・地域の医療・介護の資源の把握
- ・在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応の検討
- ・切れ目ない在宅医療と介護の提供体制の構築
- ・多職種協働での事例検討や研修会の開催
- ・医療・介護関係者の情報共有の支援

- ・在宅医療・介護連携に関する相談
- ・医療・介護関係の研修

(5) **社会参加促進事業 169 千円 (300 千円)**

- ・福祉機器無料貸出事業

(6) **生活支援体制整備事業 3,767 千円 (5,870 千円)**

- ①・第1層 [七尾市全域] 生活支援コーディネーター、第2層 [東湊・西湊・石崎・和倉・南大呑・北大呑の6地区] 生活支援コーディネーターの配置による地域課題解決にむけての支援体制の整備
- ・認知症の方や認知症予防への取り組み、その家族を支える支援・相談の場づくりの推進
- ・生活・介護支援サポーター養成講座、スキルアップ講座等の開催

5 基金運営事業

3,200 千円 (3,520 千円)

地域福祉活動助成事業 [再掲]

- ・民生委員児童委員、地域福祉推進員の育成と連携強化
- ・地区社協活動計画の策定支援、先駆的事业への助成
- ②・様々な地域福祉活動に対応した弾力的な助成金メニューの再整備【再掲】

第3次

**七尾市地域福祉計画
七尾市地域福祉活動計画**



七尾市・七尾市社会福祉協議会